

岡山商科大学孔子学院にて春節交流会を開催

2023 年 1 月 21 日（土）は中国の旧暦の大晦日、いわゆる「除夕」である。岡山商科大学孔子学院は受講生とそのご家族・家族のもとに帰れない留学生を対象に、交流の機会を作るために春節交流会を行った。参加者の皆さんは一緒に中国の「春節」を迎えるために、岡山商科大学孔子学院は早くから計画を立て、行き届いた準備をした。当日は 30 名ほどの方が参加してくださった。

春節交流会では孔子学院の安井事務局長が司会を務め、黎学院長が開会の挨拶、李副学院長が閉会の挨拶をした。今回の春節交流会は 2019 年から新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、3 年ぶりに対面での春節交流会となった。



今回の春節交流会は、餃子作り、中国に関するクイズ大会、留学生との交流などを行った。まず、孔子学院スタッフと留学生が参加される方に餃子づくりをお伝えしながら、受講生とご家族は餃子の皮作りから、包みまで一緒に行っていた。餃子づくりを通し、参加者と留学生で中国の新年についての交

流を持つこともできた。



餃子作りが終わり、試食までの間、中国に関するクイズ大会を行った。クイズ大会の進行は孔子学院孫文選講師と安井事務局長が司会を務めた。参加者の皆さんはクイズ大会を通して中国文化や歴史について新たな発見をされつつ、楽しいひと時を過ごしていただいた。





いよいよ、出来上がった餃子と中国料理を召し上がりながら、韓副学院長の進行で参加者一人ひとりに自己紹介していただいた。留学生はそれぞれ自分の留学となったきっかけと将来の夢について語った。孔子学院の受講生は中国語を学んでの感想と中国文化へ強い関心についても述べてくださった。



最後は参加者全員で中国語で『恭喜！恭喜！』という春節を祝う歌を合唱した。楽しい雰囲気の中で、2023年度の孔子学院春節交流会を閉会した。



文:李東輝・孫文選

2023 年 1 月 23 日